

「基礎から学ぶ、PAPとPLP」研修会

～口腔内装置の活用～

皆さん、PAPやPLPを臨床で使っていますか。これらは、口腔内の運動や感覚の機能が低下した患者さんのリハビリテーションに活用することができますが、実際に使用されている方は少ないかと思います。今回は、これらの口腔内装置の研修会を開催致します。是非、ご参加下さい。

講師：小野高裕先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野 教授)

熊倉勇美先生(千里リハビリテーション病院 顧問)

日時：令和1年11月24日(日)

13:00～13:30 受付

13:30～15:00 講演① 小野高裕先生「リハで役立つ口腔内装置の基礎知識」

＜ 休憩 ＞

15:10～16:40 講演② 熊倉勇美先生「臨床の現場から」

会場：学校法人 福田学園 大阪保健医療大学 2号館6階 講堂

住所：〒530-0043 大阪市北区天満1丁目17番3号

対象：言語聴覚士、歯科医師、歯科技工士、この領域に興味のある方

定員：先着50名

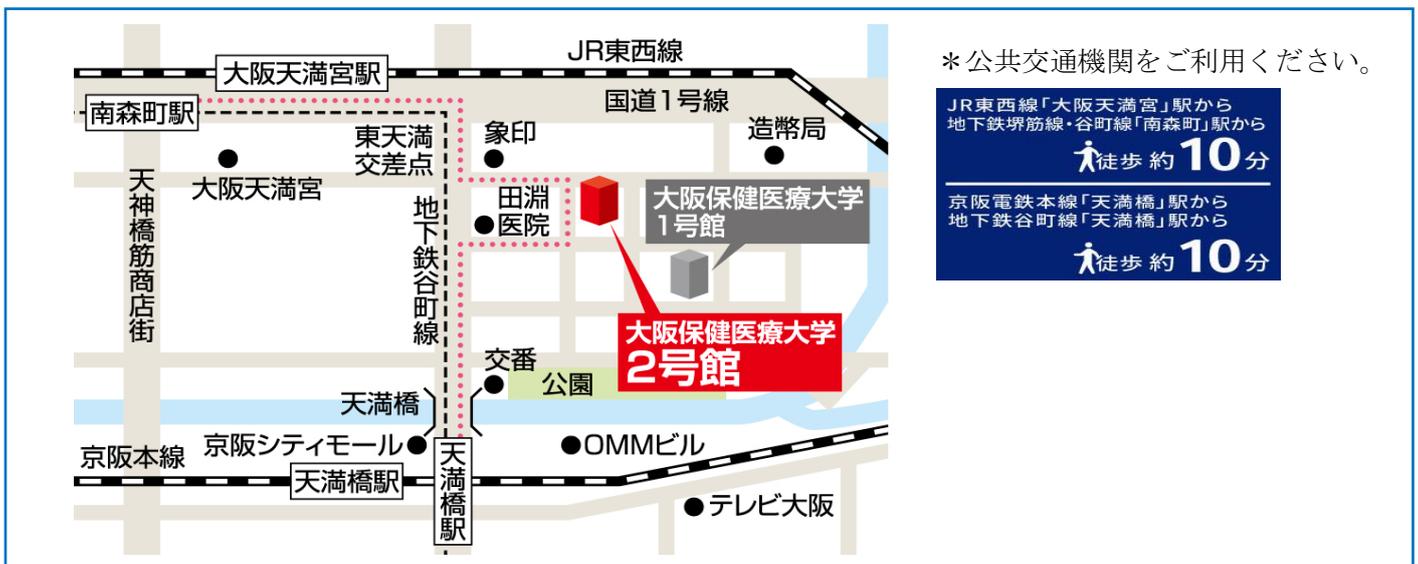
費用：5000円

申込み方法：メールにてお申込み下さい。件名を『研修の参加申込み』として下さい。

アドレス (st-mnm-19@tky.ndu.ac.jp)

申込み後、上記アドレスから返信しますので、本メールが受け取れる設定にして下さい。

会場への交通



主催：「歯科関連STのつどい」

担当：*日本歯科大学附属病院 言語聴覚士室 西脇恵子、高島良代、橋本久美、南久美
*大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科 大西環

問い合わせ：st-mnm-19@tky.ndu.ac.jp